

一般質問通告表

平成17年第3回沖縄県議会(定例会)

07月06日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	當山 眞市(公明県民会議)	知事 関係部局長
質 問 要 旨			
1 知事の政治姿勢について			
(1) 尖閣諸島問題について			
ア 尖閣諸島の領有権について、知事の所見を伺う。			
イ 東シナ海で日本が主張する、中国との排他的経済水域の境界線付近での中国による天然ガス田開発について、知事の所見を伺う。			
ウ 九州経済産業局から届いた、帝国石油が提出した東シナ海での天然ガス試掘権の設定願に対する協議書の県の対応はどうなったか。			
(2) 竹島問題について			
ア 竹島の領有権について、知事の所見を伺う。			
イ 1954年から韓国が基地を建設し、警備隊を常駐させていることについて、どう思うか。			
2 基地問題について			
(1) 米軍再編について			
ア 米軍普天間飛行場の嘉手納統合案に対する県の対応は。			
イ 下地島への緊急時の物資集積地機能を、普天間から移設する案に対する対応は。			
ウ 沖縄の基地の負担軽減は米側の問題でなく、日本政府による国内調整の問題とされているが、決断時期と言われる9月までの県の対応は。			
(2) 米軍都市型戦闘訓練施設レンジ4完成に伴う暫定使用について			
ア 知事の3月10日からの訪米で、米本国で訴えた要望事項4点の一つだが、米政府関係者の感触はどうだったか。			
イ 政府(外務省)と県に認識のずれがあるというが。			
ウ 27日からの訓練開始は恒常的使用につながる可能性がないか。			
エ 外務省の見解は、レンジ16奥への移設を認めたかわりに暫定使用はやむなしとする考えに、今後県はどのように対応するか。			
オ 代替施設の建設に何年要するか。			
カ 県は訓練施設11カ所の確認はされているか。			
(3) レンジ5Fでの実弾訓練について			
ア レンジ4より住宅地に近い施設であり、絶対に実弾を使用しないよう求めるべきだと思うがどうか。			
イ 三者協議会で伊芸区の日常用水を供給する水源涵養林には射撃しないとなっているが、その確認方法はあるか。			
(4) 嘉手納ラプコンの早期返還について			
ア トラブルの相次ぐ嘉手納ラプコン(米軍進入管制レーダー)を、観光立県沖縄の空の安全を確保するためにも、約束の平成17年度末を待たず、早期に日本側に移管するよう求めるべきだと思うがどうか。			

- イ 日本側に移管するときに、米軍優先ではなく、75%を占める民間機も公平に取り扱えるよう求め、管制業務を嘉手納基地外に移設すべきだと思うがどうか。

3 観光振興について

(1) 沖縄観光の課題であるスポーツコンベンションの誘致強化について

- ア 2006年4月21日から24日まで開催される「第24回全国シニアソフトボール大会」（120チーム参加）に対する県の対応はどのようになっているか。
- イ 大会開催地・読谷村では、実行委員会を組織し、来県する参加選手にアンケート調査も実施。大会後の観光希望者に対する諸準備も整え、約1500人の受け入れが予定されているが、開催地に対する県の支援はどのようになっているか。

(2) 国際映画祭の開催について

- ア 観光客の呼び込みや、沖縄の知名度を高める上でも、国際映画祭の開催は必要だと思うがどうか。
- イ 県は映画関係者や有識者から意見を聴取したことがあるか。

(3) 観光インフラの整備について

- ア ハード面における整備の必要性はあるか。
- イ 整備構想、整備計画はあるか。

(4) 観光客の誘客拡大策について

- ア プロゴルフ界で沖縄県出身者が大活躍しているときに、フルシーズンプレーのできる地域特性を生かして、もっとプロゴルフ大会の誘致や一般のゴルフツアーの拡大に力を入れるべきだと思うがどうか。
- イ 各市町村で開催している祭りをイベント情報誌にまとめ、県外からの誘客に結びつけたらどうか。

4 自然環境保全対策について

(1) ヤンバルクイナの絶滅回避戦略について

- ア ヤンバルクイナの生息現況はどうなっているか。
- イ マングースの捕獲事業の効果はどうか。
- ウ 4月から6月に頻発する輪禍対策はどうか。
- エ 県道の部分改修の必要性はどうか。
- オ 4月から6月の繁殖期に県道の草刈りを実施し、事故防止はできないか。
- カ 環境省と連携して、人工増殖施設の設置を急ぐべきだと思うがどうか。
- キ マングースの北上を防ぐ、S-Tラインへのフェンスの早期設置について、いつごろ実施するか。
- ク 国頭村が単独事業で実施する保護シェルター事業並びに管理運営については、今後、国、県の支援が必要だと思うがどうか。
- ケ 国頭村安田区の旧幼稚園に、今年3月20日開所した、長嶺隆・獣医師が事務局長を務める「どうぶつたちの病院（ヤンバルクイナ救命救急センター）」に対する県の支援が必要だと思うがどうか。
- コ 6月1日施行された、外来種被害防止法の徹底を図るべきだと思うがどうか。

5 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成17年第3回沖縄県議会(定例会)

07月06日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	内間 清六(公明県民会議)	知事 関係部局長
質問要旨			
1	知事の視察広聴について		
	(1) 昨年9月10日渡名喜村で知事の視察広聴が計画されましたが、天候不良のため中止になりました。離島の厳しさを知事はどのように受けとめられましたか。		
	(2) 2度中止になりましたが、今年計画されるのか。		
2	公立久米島病院の医師確保について		
	(1) 去年6月以降の県の対応について		
	(2) 今後の方針について		
3	虫歯予防について		
	(1) 全国、沖縄県、久米島町の現状について		
	(2) 県の今後の対策について		
	(3) 弗素が虫歯予防に効果的と言われているが、県の考え方を聞かせてください。		
4	第2次沖縄観光振興計画について		
	(1) 策定までの経過について		
	(2) 実施に当たっての部長の抱負を聞かせてください。		
5	離島航空路線の運航経路について		
	(1) 県は航空会社にどのような指導をされたか。		
6	沖縄本島—南北大東間のブロードバンド事業について		
	(1) 県全体の計画はどうなっているか。		
	(2) 南北大東島の計画はどうなっているか。		
7	農業問題について		
	(1) 耕土流失対策について		
	(2) 基幹作物であるさとうきびの振興について		
8	警察行政について		
	(1) 離島の交番や駐在で対応できない事件や事故に対する応援体制について		
	(2) 観光シーズンやイベント等で離島の人口のふえる時期の支援体制について		
9	教育問題について		
	(1) 中高一貫教育の実施状況について		
10	我が会派の代表質問との関連について		

一般質問通告表

平成17年第3回沖縄県議会(定例会)

07月06日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	辻野 ヒロ子(県政会)	知事 関係部局長
質 問 要 旨			
1	新石垣空港の早期建設への取り組み強化について		
	(1) 環境影響評価書はどうなっているのか。		
	(2) 飛行場設置許可申請書の提出はいつごろになるのか。		
2	離島医療の充実強化について		
	(1) 県立八重山病院の現状と対策について		
	ア 救急医療部の新設について見解を伺いたい。		
	イ 産婦人科医と脳神経外科医の医師確保について伺いたい。		
	(2) 自動体外式除細動器(AED)の使用及び設置について		
	(3) 離島地域医療費特別助成制度の創設について(与那国町における医療費の格差是正)		
3	離島地域振興策について		
	(1) 琉球エアコミューター(RAC)石垣-波照間路線存続について		
	(2) 鳩間港の港湾及び待合施設整備について		
	(3) 新城港(上地港湾)の南西側防波堤整備について		
	(4) 西表島-波照間島への海底送水について		
	(5) 義務教育施設敷地に係る国有地の無償払い下げについて		
4	環境行政について		
	(1) 「自動車リサイクル法」施行後どのようになっているか。		
	ア 離島対策支援事業での海上輸送費支援はどうなっているのか。また、八重山地域は対象地域に該当するのか伺いたい。		
	イ 余剰金を活用するとあるが、いつごろから適用できるのか。また、施行後負担した分についてはどうなるのか伺いたい。		
5	水難事故防止対策について		
	(1) 県内の水難事故の発生状況と対策について		
	ア 県警の水難事故防止と取り組みについて伺いたい。		
	イ 各地区水難事故防止推進協議会の結成状況と取り組み状況はどうなっているのか伺いたい。		
	ウ 「水難事故防止運動」の時期の見直しについて所見を伺いたい。		
	(2) 「県水難事故防止及び遊泳等の安全の確保等に関する条例」に定める事故防止対策について		
	ア 県内の無届け業者の現状と指導取り締りはどのようになっているのか伺いたい。		
	イ シーカヤック事故発生後どのような対策をとったのか伺いたい。		
	ウ 県広報番組「うまんちゅ広場」広報テープを水難事故防止対策に有効活用することについて見解を伺いたい。		

6 観光行政について

- (1) 観光産業は「量的施策」から「質的施策」への転換を図る時期と考えるが所見を伺いたい。
- (2) マリンレジャーを中心とした観光施設の整備について
 - ア 荒天時にマリンレジャーができる施設の建設について見解を伺いたい。
 - イ 米須海岸、真栄田岬、瀬長島の施設整備について伺いたい。

一般質問通告表

平成17年第3回沖縄県議会(定例会)

07月06日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	砂川 佳一(自民党)	知事 関係部局長
質 問 要 旨			
1	下地島土地利用基本計画について		
(1)	知事は、下地島訓練飛行場の管理及び運営に関してはこれまでの議会答弁のとおり「屋良確認書」「西銘照会書」をこれからも遵守する方針であることを再確認いたします。		
(2)	これまでの下地島空港残地における事業等の概要と進捗状況を説明してください。		
(3)	市町村合併、伊良部架橋実現に伴って、下地島土地利用基本計画の改定も行う必要があると考えるが、その見通しについて伺います。		
(4)	県管理空港である下地島空港及び下地島空港残地の相乗的有効活用について、県主導型の計画策定が求められますが、そのことについて見解を伺います。		
2	さとうきび最低生産者価格廃止に関して		
(1)	砂糖及び甘味資源作物政策の基本的な方向性、検討内容について説明してください。		
(2)	現行制度を廃止し、市場原理導入移行による基幹作物に与える影響について県の見解を伺います。		
(3)	市場原理が反映されたさとうきびの取引価格の仕組みはどのようにして形成されていくのですか。		
(4)	さとうきび以外に他の作物への代替が困難な、県内離島の栽培農家に対しての県の取り組み課題とその対応策について伺います。		
(5)	生産農家並びに製糖事業の安定経営と甘味資源作物の再生産を確保することは、地域基幹産業上重要なことである。県の政策支援策を明示してください。		
3	県立宮古病院とその使命について		
(1)	国立病院、県立病院、民間病院の持つそれぞれの特徴、役割、使命、存在意義について、県の見解を伺います。		
(2)	離島における県立病院の意義と沖縄本島における県立病院の役割の相違を伺います。		
(3)	離島における県立病院の現状と課題、その対応策と今後の抜本的施策についてその具体策を伺います。		
(4)	県立宮古病院の「今後の有り方検討委員会」の進捗状況と今後の取り組みについて伺います。		
(5)	県立宮古病院脳神経外科の医師確保の見通しと今後の課題、そして対応策について		
4	上野村博愛漁港水難事故について		
(1)	上野村「博愛ワイワイビーチ」で起きた、小学生の水難事故についての概要報告を県警と管理者からそれぞれ行ってください。		
(2)	再発防止策はこれまでどのように取り組まれているか伺います。その中で、緊急対策としての取り組み、根本的な取り組みについて具体的な考え方を示してください。		

(3) 上野村当局並びに村議会が県に対して要望要請している事項について、どのように認識し討議されているのか、その方向性をお示してください。

5 宮古三漁協(伊良部、池間、平良)の振興策について

6 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成17年第3回沖縄県議会(定例会)

07月06日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	具志 孝助(自民党)	知事 関係部局長
質問要旨			
1	旧軍飛行場用地問題について		
	(1) 本問題の現状について説明を求める。		
	(2) 県は昨年11月、政策会議で解決方法を団体補償方式にすることを確認した。そこで、個人補償を要望する地主会に対する今後の対応を問う。		
	(3) 旧小禄飛行場地主会には解決方法に対する考えの相違から2つの地主会がある。現状の2つの地主会を相手に解決策(旧軍事業)が図られると考えるか。		
	(4) 県は解決策(旧軍事業)を検討するために、次年度予算に調査費等を計上し事業の芽出しをすべきと考えるがどうか。		
2	米軍再編問題について		
	(1) 日米協議の現状をどのように見ているか。(抑止力と負担軽減)		
	(2) 改めて日米両政府に率直に県民の心情を直訴する必要があると思慮するがどうか。		
	(3) 米軍基地の日米共同使用案に対する見解を問う。		
	(4) 普天間飛行場の分散移転案に対する見解を問う。		
	(5) 代替施設建設は現在の計画案にかかわらず柔軟に対処すべきと思慮するがどうか。		
	(6) 関係団体からSACO合意事案のほか要望等があれば説明願いたい。		
	(7) 米軍基地あるいは施設で遊休化しているものがあれば明示されたい。		

一般質問通告表

平成17年第3回沖縄県議会(定例会)

07月06日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	仲里 利信(自民党)	知事 関係部局長
質 問 要 旨			
1	南風原町道3号線の県道格上げと県道240号線(南風原町大名地域)の交差点改良について		
(1)	南風原町道3号線と交差する国道329号より県道240号線を経て西原町字池田間の全長2536メートルを県道に格上げ整備を図ること。		
(2)	県道240号線と南風原町道3号線が交差する大名給油所一帯について早急に交差点改良を実施すること。		
2	不発弾処理事業に対する支援策について		
(1)	不発弾の処理は戦後処理の一環として国の責任において全額費用を負担するのが筋であり、磁気探査費用を含めて国に要請すべきであると思うが決意を伺う。		
(2)	不発弾の探査を民間工事にも、義務づけさせ費用は全額国庫負担とすること。		
(3)	不発弾の処理量は平成17年度までに1500トンに達すると言われる。1500トンもの不発弾処理に携わった自衛隊に対し、県民の感謝の意を込めて表彰をすべきと思うがどうか。		
3	国場川上流の長堂川河川改修工事完了について		
(1)	長堂川の河川管理道路は完備されているが、雑草が生い茂りその用途を果たしていない、地域住民はその管理道路を水辺に親しむ遊歩道として活用させていただきたい。そのためには早急な整備を切望している。対応をお聴かせ下さい。		
4	農業問題について 「環境」と「健康」が重要視される21世紀の中で沖縄農業の「安全・安心」に対する考え方について		
(1)	減農薬・減化学肥料による「特別栽培野菜」や「エコファーマー」について県の「特別栽培農産物認証制度」や「エコファーマー認証制度」に対する取り組み、普及啓発、奨励促進、支援についての現状と考え方をお伺いします。		
(2)	他府県では農薬や化学肥料の使用量を減らして栽培された農産物であることを認証する「特別栽培農産物制度」が創設され、認証マークをつけた農産物の生産・販売が行なわれています。本制度は、安全な食品を求める消費者ニーズに呼応したものであることに加え、農業生産における環境への負荷の軽減や循環型農業の推進といった面からも非常に期待される制度であります。今後、県では本制度の広範な普及に向けどのように取り組んでいくのかお伺いします。		
(3)	無農薬・無化学肥料栽培のオーガニックと呼ばれている有機農産物及び有機農産物加工食品に関するJAS法の検査認証制度がスタートし、県内でも有機農産物の生産に取り組む農家が出始めましたが、まだまだ他府県に比べると少数のようです。県では、今後、これらの有機農産物の生産振興についての取り組みと生産者等に対する支援についてお伺いします。		
5	我が党の代表質問との関連について		

一般質問通告表

平成17年第3回沖縄県議会(定例会)

07月06日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	伊波 常洋(自民党)	知事 関係部局長
質問要旨			
1	米兵等の公務外不法行為による被害者救済特別立法について		
(1)	米兵等による公務外事件・事故被害者を救済するためには、日米地位協定第18条の改定が必要だが、改定が実現するまでにはまだまだ時間を要する。毎年多数の被害者が発生している現状からして、改定までの間に被害者救済のための特別立法を行うことが必要である。知事の見解はどうか。		
(2)	被害者救済のため、県がこれまでとってきた施策と今後の対応策はどうか。		
2	県立東恩納原種豚場の跡地利用について		
(1)	利用状況について		
(2)	地権者との話し合いの状況について(現状回復、用地買収等)		
3	教育問題について		
(1)	県立高校において進級規定の見直しがされたが、その効果を伺います。		
4	我が党の代表質問との関連について		

一般質問通告表

平成17年第3回沖縄県議会(定例会)

07月06日(水)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
8	17分	新垣 哲司(自民党)	知事 関係部局長
質問要旨			
1	沖縄西海岸道路(国道331号豊見城・糸満道路)の完成見通しについて伺いたい。		
2	平和の道の建設について 国道331号糸満バイパス～全国植樹祭跡地～平和祈念公園を結ぶ(平和の道)について伺いたい。		
3	県水産試験場の早期移転について 県水産試験場は、本県水産業の先導的役割を果たしている糸満市にふさわしい施設であり早期移転していただきたい。		
4	海洋深層水利用建設について 海洋深層水利用施設は、水産都市糸満市にふさわしい施設であり、深層水を利用する研究拠点として同施設を糸満市に建設することについて		
5	南部病院の今後の対応について伺いたい。		
6	我が党の代表質問との関連について		